

The Rotary Club of Sapporo Odori Park

札幌大通公園ロータリークラブ
ライラック通信(2008/9/1号)

会長 大坂忠 幹事 高橋宏

第312回例会報告(2008年8月25日)

会員増強問題について協議がなされました。

- ・会員を増やす為の一つの方法として、前回の広報による手段が挙げられます。広報補助金制度の概要がある程度わかってきたので(地区で申請し、3分の1は地区からお金を出す必要がある。)、申請作業を進めることにしました。
- ・会員を増やす為には、既存の会員が、ことあるごとにロータリーのことを色々な人に紹介し、興味を持ってくれた方を例会に誘うことが重要です。その為に、会員候補者の例会参加費(弁当代等)は、無料にすることが確認されました。
- ・ロータリーに知り合いを誘う際に、「一体何のメリットがあるのか？」と質問されることがあります。考えてみれば、ロータリーに参加したとしても、経済的なメリット等は直接的にはありません。仲間が増えて楽しい等の、精神的なメリットをアピールすべきではないでしょうか。

第313回例会予定(2008年9月1日)

- ・クラブフォーラム

第314回例会予定(2008年9月8日)

- ・会員卓話

環境問題基礎知識(第7回:バイオエタノール問題)

現在、世界の年間ガソリン生産量は約8億9000万キロリットルです。そして、バイオエタノールの発熱量は、ガソリンのほぼ半分程度です。すなわち、今後地球の石油が枯渇し、ガソリン全てをバイオエタノールで代替するとした場合、バイオエタノールを約17億8000キロリットル生産しなければなりません。

世界で生産される小麦、トウモロコシ、サトウキビを食糧にしないで、全てアルコールに転換すると、合計5億3000万キロリットルになると試算されています。

人間や家畜が穀物を食べないように努力しても、ガソリンの場合の30%程度のエネルギーしか得られません。

もちろん、今後、農地を拡大する等の政策はとられるのですが、今度は農地確保の為の森林伐採問題等が浮上してまいります。

石油は将来必ず枯渇します。バイオエタノールだけではなく、太陽光発電や原子力発電で総エネルギー量を賄う方法もありますが、現時点の科学技術では、おそらく現在我々が消費しているエネルギー量全てを賄うことはできません。

エコや節電の重要性が喧伝される世の中ですが、実は良く言われるような温暖化対策の為に重要なのではなく(ちなみに、石油や石炭が枯渇してしまえば、温暖化の原因である二酸化炭素の排出量も減ります。)、そもそも将来的に使えるエネルギーが無くなってしまふからこそ重要なのです。

(事務局) 〒060-0042 札幌市中央区大通西16丁目1ライオンズマンション第3大通801
TEL/Fax:011-301-2552